



令和4年5月10日
北九州市建設局街路課

報道機関 各位

砂津長浜線（砂津長浜トンネル）開通記念式典・通り初めの開催

都市計画道路 砂津長浜線は、国道3号と国道199号の連絡を強化するもので、広域物流ネットワークの構築による物流の効率化や、通過交通排除による小倉都心部の回遊性向上を目的に、平成11年（1999年）から整備を進めてきました。

この度、砂津長浜線（砂津長浜トンネル）が完成する運びとなりましたので、供用開始を前に、開通記念式典を開催致します。

また、式典後には、砂津長浜トンネルの通り初めを行いますので、ご取材賜りますようお願い申し上げます。

1 日 時 令和4年5月17日（火）10:00～10:45

2 開催場所 砂津長浜線 長浜側トンネル入口付近

3 集合場所 式典会場受付（9:30～9:50に受付へお集まりください。）

4 主 催 北九州市

5 次 第

（1）開通記念式典・通り初め（10:00～ 砂津長浜線 長浜側トンネル入口付近にて）

- ・主催者挨拶（北九州市長）
- ・来賓祝辞、来賓紹介
- ・テープカット
- ・車両による通り初め

【問い合わせ先】 建設局道路部街路課街路第二係
担当 （課長）田村、（係長）岡
TEL 093-582-2191



都市計画道路 砂津長浜線街路事業 事業概要

1. 砂津長浜線街路事業とは

(1) 事業概要

砂津長浜線は、国道3号富野口交差点（小倉北区砂津一丁目）から国道199号（小倉北区長浜町）に至る延長約720mの道路であり、小倉都心部を取り巻く環状道路の一部をなすものである。

現在、国道3号と国道199号の連絡は、門司区大里本町三丁目（大里本町アンダーパス）や門司区松原三丁目（大里松原跨線橋）などに限られており、円滑な交通処理がなされていない状況である。このため、小倉都心部では地域交通と通過交通が混在し、都心部内で慢性化した渋滞が発生している。

このようなことから、砂津長浜線は、国道3号と国道199号の連絡を強化し、広域道路ネットワークの構築による物流の効率化や、通過交通排除による小倉都心部の回遊性向上を目的に整備を行っている。

- ・事業期間：平成11年度～令和6年度
- ・事業区間：起点 北九州市小倉北区砂津一丁目
終点 北九州市小倉北区長浜町
- ・路線概要：延長 $L = 720\text{m}$
幅員 $w = 20.6 \sim 52.0\text{m}$
- ・事業費：約339億円

(2) 事業進捗状況

平成11（1999年）年度	事業開始（平成11年8月事業認可取得）
平成17（2004年）年9月	工事着手
令和4（2022年）年5月	砂津長浜線（砂津長浜トンネル）の工事完了
令和4（2022年）年5月17日	砂津長浜線（砂津長浜トンネル）の供用開始

※令和4年度からは、砂津交差点や側道など地上部の工事を進め、令和6年度の工事完了を目指す。